

## 介護職員等処遇改善加算の職場環境等要件(見える化要件)

介護職員等処遇改善加算における職場環境等要件(見える化要件【福祉・介護職員等処遇改善加算に基づく取組について、ホームページへの掲載等を通じて見える化を行っていること】とは、加算の取得状況や賃金改善以外の処遇改善に関する具体的な取組内容を、介護サービス情報公表制度や自社のホームページを活用し、外部から見える形で公表していることです。令和8年度以降の当法人における処遇改善に関する具体的な取組について、以下のとおり公表致します。

区分	内容	具体的取組
入職促進に向けた取組	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	法人の理念や施策を定め、ホームページ等に明記している他、理念の研修会を開催している。
	③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築(採用の実績でも可)	ハローワークや求人サイトにて資格を問わず求人を募集し応募を受け付けている。勤務シフトも20種類以上あり幅広い採用を受付している。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	介護福祉士、介護支援専門員、資格取得にかかる経費の一部を法人負担。 個々のキャリア形成に応じた法人内複数部門間での人事異動も含めた配置の体制
	⑥研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	法人において年間研修計画を作成して受講しております。人事考課と連動しが職員職能等級表があり展開しております。
両立支援・多様な働き方の推進	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	正規職員及び短時間正規職員を希望した非正規職員には面談を通じて正規職員への転換をしています。
	⑫有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている	有給休暇を取得しやすい様、各事業所管理者が勤務の調整を行い、定期的に法人本部で取得の確認、促進しています。
腰痛を含む心身の健康管理	⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	ストレスチェックの実施。ハラスメントに関する勉強会を入社時に行い。相談窓口を明示してハラスメントの相談がしやすい環境を整えています。
	⑮職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	介護度の高い特養において移動式リフトを設置することでスタッフの腰痛予防を図っています
生産性向上のための取組	⑱現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等)を実施している	生産性向上委員会等において見える化をしながら改善の実施をしています。
	⑳業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	会議の際に文字起こしが自動的に行える電子機器を導入しており、議事録作成の手間を省いています。
	㉑介護ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。)、情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入	IPADを導入し記録等の実施。インカム等のICT活用。見守り機器を導入しセンサー等の導入による業務量の縮減をしています。
やりがい・働きがいの醸成	㉕ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	・定期的に事業所内で会議を実施し、利用者一人ひとりの状況の把握や対応についての話し合いを行っています。
	㉗利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	法人における年間計画を策定し介護保険・理念の勉強会を開催しています。